

平成30年度通常総会

議事資料

平成30年5月30日(水)15時30分～
中日パレス クラウンホール



一般社団法人 愛知広告協会

一般社団法人 愛知広告協会

平成30年度 通常総会

平成30年5月30日(水)15時30分～
中日パレス クラウンホール

次 第

1.開 会

1.議長挨拶

1.議 題

審議事項

第1号 議事録署名人の件

第2号 平成29年度事業報告、収支決算及び監査報告の件

第3号 人事異動及び辞任に伴う理事及び監事選任(案)の件

報告事項

1)平成30年度事業計画及び収支予算

①平成30年度事業計画

②平成30年度収支予算

2)AICHI AD AWARDS 2018について

3)全広連大会について

4)全広連鈴木三郎助地域キャンペーン大賞

全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞について

5)第6回「全広連日本宣伝賞」について

1.閉 会

会員の現状

平成30年4月19日現在

業種別	29年		30年	
	会社数	会員数	会社数	会員数
広告主	40	51	40	51
新聞・出版	16	40	15	39
放 送	32	70	31	69
広告業	83	123	77	116
屋外・印刷	12	15	11	14
その他	19	20	22	22
計	202	319	195	311

会員数の推移

平成30年4月19日現在

平成	25年	26年	27年	28年	29年	30年
広告主	44	47	52	51	51	51
新聞・出版	38	37	40	40	40	39
放 送	71	70	68	68	70	69
広告業	125	128	123	123	123	116
屋外・印刷	15	16	16	16	15	14
その他	19	21	23	21	20	22
計	312	319	323	319	319	311

平成29年度事業報告書、収支決算報告書
及び
監査報告書

自 平成29年4月 1日
至 平成30年3月31日

(1)事業報告書	4～15ページ
(2)収支決算報告書	16～22ページ
(3)監査報告書	23～24ページ

平成29年度事業報告書

自 平成29年4月 1日
至 平成30年3月31日

(1) 平成29年度事業報告

□主な活動

地域の広告文化の普及向上に資するため、関係団体とも連携し公益目的の事業、広告界活性化目的の事業を計画し、実施した。

平成28年度の公益目的事業を継続して計画し、理事会の承認を得て、以下のとおり実施した。

【I】広告の研究調査(定款第4条第1項)

(1)JARO広告研究セミナーの開催概要

事業名:平成29年度JARO広告研究セミナー「広告法務の基礎講座」

日 時:平成29年10月12日(木) 13:30~16:50

※このセミナーは、福岡(10/19)、札幌(11/2)でも開催。

会 場:ウインクあいち

主 催:(公社)日本広告審査機構(JARO)

協 力:(一社)愛知広告協会

聴講者:50名

講演内容

第1部 13:30~15:00 「広告法規の概要 景品表示法、知的財産権」

株式会社電通法務マネジメント局 宮谷英樹 氏

第2部 15:20~16:50

「JAROの審査概況と事例 医薬品医療機器等法、特定商取引法」

公益社団法人 日本広告審査機構 審査部長 橋 一 氏

参加費:主催・協力団体会員:3,000円(会員外:6,000円)

(2)「名広協クリエイティブ研究会」の共催

①第61回名広協クリエイティブ研究会

日 時:平成29年8月31日(木)【第1部】セミナー 14:00~16:15

【第2部】懇親会 16:30~17:30

会 場:アクセス名古屋駅前フォーラム(大名古屋ビルヂング8F)

テーマ:2016年クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞 受賞者講演

「クリエイティブが多様化している時代に、求められること。」

パネリスト(敬称略)

・2016年クリエイター・オブ・ザ・イヤー

菅野 薫 氏(電通 CDC ECD/Dentsu Lab Tokyo グループ・クリエイティブ・ディレクター/
クリエイティブ・テクノロジスト)

・2016年クリエイター・オブ・ザ・イヤー メダリスト

篠原 誠 氏(電通 第3CRプランニング局 ECD/CMプランナー)

栗林和明 氏

(TBWA HAKUHODO Digital Arts Network DAN Tokyo Buzz Machine)

コーディネーター:藤井 久 氏(JAAAクリエイティブ委員会委員/博報堂)

主 催：名古屋広告業協会、愛知広告協会、日本広告業協会

参加費：第1部「セミナー」1,000円（会員社）、1,500円（一般）、500円（学生）

第2部「懇親会」1,000円（会員社・一般）、無料（学生）

聴講者：第1部 142名、第2部 38名

②62回 名広協クリエイティブ研究会

日 時：平成30年3月2日（金）【第1部】セミナー 18:35～20:05

【第2部】懇親会 20:15～21:15

会 場：アクセス名古屋駅前フォーラム（名古屋ビルヂング8F）

テーマ：「まったくシュツとしていないクリエイティブのはなし」

パネリスト（敬称略）

森川晴久 アサツーディ・ケイ（クリエイティブディレクター）

中島和哉 ドリル（クリエイティブディレクター/プランナー）

上野達生 BBDO J WEST（クリエイティブディレクター/CMプランナー/コピーライター）

主 催：名古屋広告業協会、愛知広告協会、日本広告業協会

参加費：第1部：「セミナー」 無料

第2部：「懇親会」 社会人：1,000円、学生：無料

聴講者：第1部 140名、第2部 60名

【Ⅱ】広告知識の普及と広告技術の向上に資するための事業（定款第4条第2項）

（1）AICHI AD AWARDS 2017（AAA2017）

顕彰事業第43回「AICHI AD AWARDS 2017」は、愛知県下の広告クリエイターのレベルアップと連携、有能なクリエイターの育成を目的に、「クリエイターによるクリエイターのための広告賞」として開催した。受賞した作品を紹介する「AAA2017優秀広告作品展」では愛知県下の広告作品を広告関係者・一般・学生の方々に広く紹介し、広告文化の浸透に貢献した。

事業名：AICHI AD AWARDS 2017（AAA2017）

主 催：（一社）愛知広告協会、共催：（株）国際デザインセンター

後 援：愛知県、コピーライターズクラブ名古屋、中部CM合同研究会、

一般社団法人日本アド・コンテンツ制作協会中部支部、

公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会愛知地区、

中部デザイン団体協議会、一般社団法人中部広告制作協会、名古屋広告業協会

応募条件：平成28年4月1日から平成29年3月1日までに企画・制作し、使用または掲載・

掲出・オンエアされた広告とその期間内の広告活動

応募受付：平成29年4月3日（月）～17日（月）

応募作品数：268作品（作品点数 539点）

審査会：平成29年6月8日（木）9:30～17:30 国際デザインセンター

審査員(敬称略、五十音順)

審査員長:中島信也

審査員:尾崎敬久、新村則人、菅野薫、谷山雅計、福里真一、森本千恵

審査カテゴリー:CM電波、GRAPHIC グラフィック、DIGITAL デジタル、DESIGN デザイン、
PROMOTOON/OOH プロモーション/OOHの5カテゴリー

賞:GARND PRIX(各カテゴリーのゴールド受賞作品より選ばれた最も優秀な作品)

受賞作品:グラフィック『わたしの「ふつう」と、あなたの「ふつう」はちがう。

それを、わたしたちの「ふつう」にしよう。』

スポンサー:愛知県県民生活部県民総務課人権推進室

広告会社:中日アド企画(加藤了平)

MEDALIST GOLD、SILVER、BRONZE(5カテゴリー毎に1作品) 計13作品

※デジタル、プロモーションは、BRONZE該当無

SPECIAL AWARD 4作品

FINALIST(5カテゴリーの優秀作品) 計43作品

AAA2017学生広告賞 第4回(平成28年度)愛広協実践広告ワークショップの成績優秀者

贈賞式:平成29年7月12日(水)18:00~19:00

□AICHI AD AWARDS 2017 優秀広告作品展

会 期:平成29年7月12日(水)~17日(月・祝)11:00~19:00

会 場:国際デザインセンター デザインギャラリー

来場者:1,014名

(2)「第28回(平成29年度)全広連夏期広告大学 名古屋講座」の主催

事業名:第28回(平成29年度)全広連夏期広告大学 名古屋講座

日 時:平成29年7月26日(水)13:00~17:00

会 場:中京テレビ・プラザC

主 催:(一社)愛知広告協会、(公社)全日本広告連盟

協 賛:(公財)吉田秀雄記念事業財団

後 援:名古屋広告業協会、愛知県立芸術大学、愛知産業大学、金城学院大学、
椋山女学園大学、大同大学、中京大学、名古屋学芸大学、名古屋芸術大学、
名古屋造形大学、広告デザイン専門学校、名古屋総合デザイン専門学校、
日本デザイナー芸術学院、日本マンガ芸術学院

テーマ:「デジタルシフト化時代のコミュニケーション」

デジタルのあらたなアクティベーション手法が進化する中、広告主の傾向やクリエイティブ領域の革新的な動向など、各講師の視点で最新情報を3部構成で紹介する。

・講演者

天野 彬 氏 (株)電通 電通総研メディアイノベーション研究部 副主任研究員

眞鍋 亮平 氏 (株)電通 クリエイティブ・ディレクター

菅野 薫 氏 (株)電通 CDC/Dentsu Lab Tokyo グループ・クリエイティブディレクター/
クリエイティブテクノロジスト

※司会協力:CBCテレビ放送(吉岡直子アナウンサー)

プログラム

第1講:「消える」「盛る」「タゲる」SNSの最新動向を探る！

講師:天野 彬 氏

第2講:「オンライン動画の打率を高める方法」

講師:眞鍋 亮平 氏

第3講:「テクノロジーと、広告クリエイティブ」

講師:菅野 薫 氏

募集告知:新聞6紙(全5段)、Webサイト、チラシで告知

※募集告知協力:朝日新聞社、中日新聞社、中部経済新聞社、日本経済新聞社、
毎日新聞社、読売新聞

応募人員:250名

受講者数:223名(会員:127名／一般:96名)

参加費:会員 1,000円、非会員(一般 1,500円、学生 500円)

(3)第5回(平成29年度)愛広協実践広告ワークショップ及びAAA2018学生広告賞

愛知県下の広告業界を目指す学生を対象とした実践的な広告ワークショップの第5回を実施した。講座内で実施する課題解決コンペティションの成績優秀者は、「AICHI AD AWARDS 2018学生広告賞」として表彰する。

名 称:第5回(平成29年度)愛広協実践広告ワークショップ—広告を仕事にする

主 催:(一社)愛知広告協会

協 力:(株)新東通信、(公社)全日本広告連盟

目 的:広告業界を目指す学生を対象に、広告業界の“今”を学ぶ講座を開設

講座概要:第1線で活躍する3名の講師による2日間の広告の現場を学ぶ、実践的なワークショップ。講座内では課題テーマを提示し、受講生全員に成果をプレゼンテーションしてもらい、成績優秀者を表彰する。

第1講座:3名(日本新聞協会1名、クリエイター2名)の講師より現在の広告業界をレクチャーし、プレゼンテーション課題を発表。

第2講座:受講生のプレゼンテーションと講評。

講 師(敬称略):

・慶田 久幸(けいだひさゆき)

一般社団法人日本新聞協会新聞メディアの強化に関する委員会 新聞PR部会長
産経新聞東京本社 広報室広報・顧客情報グループ長

・須田和博(すだ かずひろ)

株式会社博報堂 iディレクション局シニアクリエイティブディレクター

・土橋通仁(とばしみちひと)

株式会社電通中部支社 クリエイティブディレクター/アートディレクター

開催場所:株式会社新東通信 名古屋本社

開催日時:第1講座 平成30年2月3日(土)9時50分～17時30分

第2講座 平成30年3月17日(土)9時50分～17時30分

受講者数:12校 第1講座 36名、第2講座 34名

□課題解決コンペティションー「AAA2018学生広告賞」

第2講座受講者が課題解決プレゼンテーションを実施。審査の結果、成績優秀者を「AICHI AD AWARDS 2018 学生広告賞」として表彰する。

・課題テーマ：「大学生世代にとりあえず新聞を手にとってもらう」

・賞：GRAND PRIX 1名、SECOND PRIZE 1名、

SPECIAL AWARD 日本新聞協会賞他10賞 11名

※贈賞は平成30年7月11日開催のAICHI AD AWARDS 2018贈賞式において実施。

【Ⅲ】愛知県及び内外の広告団体との連絡協調(定款第4条第3項)

(1)第65回全日本広告連盟神戸大会

名 称：第65回全日本広告連盟神戸大会

主 催：第65回全日本広告連盟神戸大会組織委員会、公益社団法人全日本広告連盟

開催日：平成29年5月17日(水)～19日(金)

大会テーマ：いざ出航、広告の未来へ！～次世代につなぐ、「絆」とともに～

開催内容：17日(水)・大会式典、記念講演、記念演劇

(神戸ポートピアホテル ポートピアホール)

懇親会 (神戸ポートピアホテル 南館『大輪田の間』)

18日(木)～19日(金)・見学会 日帰り：4コース、宿泊コース：1コース

18日(木)・懇親ゴルフ会

神戸ゴルフ倶楽部、廣野ゴルフ倶楽部、六甲国際ゴルフ倶楽部

大会参加登録者数：1,472名(大会登録者：1,277名、一般参加者：195名)

愛広協参加登録者数：57名

(2)第70回全国植樹祭愛知県実行委員会

大会テーマ・シンボルマーク・ポスター原画専門委員会第3回会議(協力)

経 緯：平成31年春季に愛知県で開催される「第70回全国植樹祭」の開催にあたり、

平成28年7月4日に実行委員会が設立された。大会テーマ・シンボルマーク・

ポスター原画制作にあたり、専門委員会(8名)に付託することとなり、愛知県から当協会常務理事・事務局長に委員の就任要請があった。

日 時：平成29年10月10日(火)

会 場：愛知県庁東大手庁舎大会議室

内 容：大会ポスターの選定

(3)第3回字幕付きCMセミナー(名古屋開催)

日 時：平成29年6月13日(火)午後2時～午後3時45分

場 所：中京テレビ放送 プラザC(名古屋市中村区平池町4丁目60番11)

企画趣旨：字幕付きCM普及のため、字幕付きCM実務関係者の取り組み事例を基に今後の課題を浮き彫りにし、将来展望を共有する。

主 催：字幕付きCM普及推進協議会(略称 字幕CM協議会)

構成団体：公益社団法人日本アドバイザーズ協会

一般社団法人日本民間放送連盟

一般社団法人日本広告業協会

協 力:一般社団法人愛知広告協会／名古屋広告業協会

後 援:総務省／経済産業省

参加対象:広告主、放送関係者、CM制作関係者、広告会社など

(今回は、上記広告関係者を対象に設定)

参加人数:98社 193名 関係者19名 計212名

(4)ラジオCMオンライン運用説明会名古屋開催への協力

テーマ:ラジオCMオンライン運用説明会[名古屋開催](広告会社、制作会社対象)

主 催:日本広告業協会・ラジオ小委員会

協 力:名古屋広告業協会、日本民間放送連盟、日本ポストプロダクション協会、
日本アド・コンテンツ制作協会

日 時:平成30年3月27日(火)13:30～15:00

会 場:ウインクあいち 902号室

参加費:無料

参加人数:136名

(5)日本広告学会2016学会年度第3回中部部会開催への協力

名 称:日本広告学会2016学会年度第3回中部部会

日 時:平成29年6月23日(金)18:00～19:30

会 場:名古屋学院大学さかえサテライト(中日ビル7階)

講 師:田中浩之 氏(中日新聞社広告局営業推進部 部長)

テーマ:『広告業界の現状の説明とその状況の中で中日新聞がやるべきこと』

参加者:22名

(6)日本広告学会2017学会年度第1回中部部会開催への協力

名 称:日本広告学会2017学会年度第1回中部部会(関西部会との合同開催)

日 時:平成30年3月26日(月)13:30～17:00

会 場:大同大学 滝春校舎

講 師:澤田善郎 氏(株式会社大広アケイベーションデザイン統括ユニット大阪プロデュース局部長)

『データ活用で進化するコミュニケーションの現場』

山崎方義 氏(愛知産業大学)

『公共広告の今日的意義に関する研究』

(7)日本広告学会クリエイティブ・フォーラム2018開催への協力

テーマ:名古屋の国際賞受賞作品にみる『地域を元気にする』広告クリエイティブ

～産業界も広告もローカルからグローバルへ～

日 時:平成30年5月12日(土)10:10～17:00

会 場:金城学院大学リリーハーモニー

主 催:日本広告学会クリエイティブ委員会

【Ⅳ】広告活動による公共奉仕の推進(定款第4条第4項)

平成29年度「中部媒体JARO情報連絡会」の開催

会議名称:中部媒体JARO情報連絡会

日 時:平成29年10月11日(水)14:00～16:00

会 場:ナディアパーク・デザインセンタービル 6F セミナールーム 2

主 催:(公社)日本広告審査機構

協 力:(一社)愛知広告協会

内 容:①打消し表示に関する実態調査報告書の公表について

消費者庁表示対策課 景品・表示調査官 山崎敏崇 氏

②平成28年度審査実績概要と見解事例について

JARO審査部長 橘 一 氏

出席者:新聞社、テレビ局、ラジオ局各社 計25名

JARO側出席者 山本専務理事、橘審査部長、倉本審査部員

【Ⅴ】会報の発行(定款第4条第5項)

(1)「全広連」の発行

全広連機関誌により、全広連および各地広告協会所属会員社の活動を紹介する企画を継続して行っている。このほか、広告周辺的话题を取り上げ、会員への情報提供を展開した。

(2)「全広連名鑑」の刊行

全広連加盟の37広告協会会員名簿「全広連名鑑」の平成29年版を刊行した。会員名簿のほか、全広連関係資料、広告統計資料、広告関係の公共機関並びに関連団体の所在地等を掲載。

(3)協会Webサイトの活用

協会Webサイトの情報を随時更新し、情報発信を速やかに行った。又、協会事業を広く宣伝し、個別の事業への応募申込等に活用した。

(4)関係広告団体とのホームページによる連携

協会Webサイトは、全日本広告連盟、JARO、中部デザイン団体協議会等10団体のWebサイトとリンクし、連携を図っている。

(5)全広連ホームページによるPR

全広連Webサイトにおいても愛知広告協会の活動を適時更新し、協会活動を広報PRした。

【Ⅵ】そのほか目的を達成するために必要な事項(定款第4条第6項)

(1)通常総会

平成29年度通常総会を5月25日(木)15:30より中日パレスで開催。(145名出席)

①平成28年度の事業と収支決算を報告し、高橋公比呂監事の監査報告の後、これらが承認された。

②平成29年度は、定款17条の規定により、本通常総会終結をもって理事及び監事の全員の任期が満了となるため、定款第14条に基づき、任期満了に伴う理事と監事の選任について、議事資料記載の平成29年度理事・監事候補者(理事:33名、監事:2名)を議長が議場に諮ったところ、満場一致をもって承認され、選任された。尚、定款第13条に基づく役員選任の件は、通常総会閉会後に臨時理事会を開催し、平成29年度一般社団法人愛知広告協会の役員体制を決定した。

③平成29年度事業計画並びに収支予算他が報告された。

(2)臨時総会

①第1回、平成29年8月4日(金)14:00より中日新聞会議室にて臨時総会(第1回)を開催し、1名の理事の異動に伴う後任理事選任(案)の議案審議を、本人出席と議決権行使書の書面出席計273名の出席をもって審議し、承認され、石原克典氏が新たに理事に選任された。

(3)理事会

理事会は、定例理事会が4月、7月、10月、12月、2月の5回、臨時理事会が5月に1回開催された。

①4月定例理事会

日 時:平成29年4月20日(木)14:00～14:45

場 所:クラブ東海

出 席:役員23名(内理事22名)

審議事項:会員異動報告、新規入会資格審査、平成28年度事業報告 収支決算報告及び監査報告、任期満了に伴う理事及び監事選任(案)、平成29年度通常総会付議事項が審議され、承認された。

報告事項:AICHI AD AWARDS 2017開催状況

特記事項:会員異動11社16名、新入会3社3名が承認された。

②第1回臨時理事会

日 時:平成28年5月25日(木)16:15～16:25

場 所:中日パレス

出 席:役員28名(内理事27名)

審議事項:任期満了に伴う役員体制選定(案)

特記事項:会長に山本氏、副会長に大石氏、理事長に田中氏、副理事長に井戸氏、常務理事に嵯峨氏がそれぞれ選任された。

③7月定例理事会

日 時:平成29年7月6日(水)14:00～14:45

場 所:クラブ東海

出 席:役員24名(内理事23名)

審議事項:会員異動報告、新規入会資格審査、平成29年度4月～6月期収支報告、理事選任(案)

臨時総会付議、AICHI AD AWARDS 2017 審査結果、主催、共催名義使用承認

報告事項:その他報告事項

特記事項:会員異動27社31名から提出され新たに27名が入会、4名が退会。新規入会は、3社3名。林理事より人事異動に伴う辞任届が提出され、新たに1名の理事候補が推薦されたため定款第14条により決議する臨時総会(第1回)を8月4日(金)に開催することが承認された。また、臨時総会(第1回)は、定款29条により議決権行使書を提出して頂く形式により決議を行う書面表決を実施することも承認された。

④10月定例理事会

日 時:平成29年10月19日(木)14:00～14:30

場 所:クラブ東海

出 席:役員22名(内理事21名)

審議事項:会員異動報告、平成29年度4月～9月期収支報告、第5回(平成29年度)愛広協実践広告ワークショップ開催概要、AICHI AD AWARDS実行委員会開催内容

報告事項:第28回(平成29年度)全広連夏期広告大学 名古屋講座、その他報告事項

特記事項:会員異動4社4名。

⑤12月定例理事会

日 時:平成29年12月6日(水)17:00～17:20

場 所:名古屋観光ホテル

出 席:役員24名(内理事23名)

審議事項:AICHI AD AWARDS実行委員会開催内容

報告事項:第108回全広連全国事務局長会議、その他報告事項

特記事項:会員異動5社6名。理事会終了後、同ホテルにて役員懇親会開催。

⑥2月定例理事会

日 時:平成30年2月22日(木)14:00～14:45

場 所:クラブ東海

出 席:役員26名(内理事25名)

審議事項:会員異動報告、平成29年度4月～12月期収支報告、平成30年度事業計画(案)

及び事業収支予算(案)、第5回(平成29年度)実践広告ワークショップ(中間報告)、

AICHI AD AWARDS実行委員会開催内容

報告事項:その他報告事項

特記事項:会員異動2社3名。新規入会審査1社1名が承認された。

(4)AICHI AD AWARDS 実行委員会

顕彰事業「AICHI AD AWARDS」を推進する実行委員会を平成29年度内に4回開催し、

「AAA2018」の開催概要、「第12回全広連鈴木三郎助地域キャンペーン大賞及び地域クリエイティブ大賞」の協会推薦作品の選考等を協議、決定した。

□AICHI AD AWARDS実行委員会

第1回(平成29年8月21日)、第2回(平成29年9月28日)、第3回(平成29年11月8日)、第4回(平成30年2月13日)の実行委員会で協議、決定された内容を理事会に諮り、承認された。

□平成29年度事業等記録

平成29年

- 4月 3日～17日 (月)～(月) AICHI AD AWARDS 2017作品募集
- 4月 20日 (木) 4月定例理事会(クラブ東海)
- 4月 21日 (金) 全広連8ブロック会議出席(コートヤードマリオット銀座東武ホテル)
- 4月 21日 (金) 第105回全広連全国事務局長会議出席(コートヤードマリオット銀座東武ホテル)
- 4月 21日 (金) 鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞選考会出席(コートヤードマリオット銀座東武ホテル)
- 4月 25日～27日 (火)～(木) AICHI AD AWARDS 2017作品搬入(名古屋商工会議所会議室)
- 5月 16日 (火) 第65回全日本広告連盟通常総会出席(神戸ポートピアホテル)
- 5月 17日 (水) 第65回全日本広告連盟神戸大会参加(神戸ポートピアホテル)
- 5月 25日 (木) 愛知広告協会平成29年度通常総会(中日パレス)
第1回臨時理事会(中日パレス)
- 5月 26日 (金) 愛知県広告美術業協同組合創立60周年記念大会出席(名鉄ニューグランド)
- 5月 31日 (水) (一社)中部広告制作協会総会出席(アパホテル名古屋錦エクセレント)
- 6月 8日 (木) AICHI AD AWARDS 2017審査会(国際デザインセンターデザインギャラリー他)
- 6月 13日 (火) 第3回字幕付きCMセミナー名古屋開催出席(中京テレビ放送 プラザC)
- 6月 23日 (金) 日本広告学会中部部会研究報告会出席(名古屋学院大学さかえサテライト)
- 7月 6日 (木) 7月定例理事会(クラブ東海)
- 7月 12日～17日 (水)～(月) AICHI AD AWARDS 2017優秀広告作品展
(国際デザインギャラリーデザインホール)
- 7月 12日 (水) AICHI AD AWARDS 2017贈賞式(国際デザインセンター)
- 7月 26日 (水) 第28回(平成29年度)全広連夏期広告大学(中京テレビ放送 プラザC)
- 8月 4日 (金) 第1回臨時総会(中日新聞社)
- 8月 21日 (月) AICHI AD AWARDS 第1回実行委員会(電通中部支社)
- 8月 31日 (木) 第61回名広協クリエイティブ研究会(大名古屋ビルディング)
- 9月 28日 (木) AICHI AD AWARDS 第2回実行委員会(電通中部支社)
- 10月 10日 (火) 第70回全国植樹祭愛知県実行委員会出席(愛知県庁舎)
- 10月 11日 (水) 中部地区媒体JARO情報連絡会出席(デューパーク)
- 10月 12日 (木) JARO広告研究セミナー「広告法務の基礎講座」(ウイंकあいち)
- 10月 19日 (木) 10月定例理事会(クラブ東海)
- 10月 20日 (金) 日本広告学会中部部会研究報告会出席(名古屋学院大学さかえサテライト)
- 11月 2日 (木) 全日本広告連盟秋田大会会場視察(秋田県民会館)
- 11月 2日 (木) 全広連8ブロック会議出席(秋田キャッスルホテル)
- 11月 2日 (木) 第108回全広連全国事務局長会議出席(秋田キャッスルホテル)
- 11月 8日 (水) AICHI AD AWARDS 第3回実行委員会(電通中部支社)
- 12月 6日 (水) 12月定例理事会(名古屋観光ホテル)

平成30年

- 1月 9日 (火) 愛知広告協会平成30年新年互礼会(中日パレス)
- 2月 3日 (土) 第5回(平成29年度)実践広告ワークショップ第1講座(新東通信名古屋本社)
- 2月 13日 (火) AICHI AD AWARDS 第4回実行委員会(電通中部支社)
- 2月 19日 (月) 日本広告学会クリエイティブ・フォーラム実行委員会出席
(金城学院大学栄サテライト)
- 2月 22日 (木) 2月定例理事会(クラブ東海)
- 3月 2日 (金) 第62回名広協クリエイティブ研究会(大名古屋ビルヂング)
- 3月 17日 (土) 実践広告ワークショップ 第2講座及びAAA2018学生広告賞審査会
(新東通信名古屋本社)
- 3月 26日 (月) 日本広告学会2017年度第1回中部部会出席(大同大学滝春校舎)
- 3月 27日 (火) ラジオCMオンライン運用説明会(ウイंकあいち)

平成29年度収支決算報告書

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

収 支 計 算 書

平成29年4月1日から平成30年3月31日(決算)まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
事業活動収入	16,162,000	16,257,500	△ 95,500	
会費収入	13,812,000	13,905,500	△ 93,500	
臨時業會費収入	2,350,000	2,352,000	△ 2,000	
業務受託費収入	3,144,000	2,859,420	284,580	
A A 応募料収入	0	0	0	
A A 広告分業担金収入	1,700,000	1,819,000	△ 119,000	
事業特別事業収入	480,000	484,920	△ 4,920	
雑事業活動収入	114,000	60,000	54,000	
雑事業活動収入	850,000	495,500	354,500	
事業活動支出	200,000	216,154	△ 16,154	
事業活動支出	200,000	216,154	△ 16,154	
事業活動収支差額	19,506,000	19,333,074	172,926	
事業活動収入	9,954,500	9,838,544	115,956	
給A A 事業活動支出	1,214,500	1,328,698	△ 114,198	
A A 事業活動支出	4,200,000	4,396,301	△ 196,301	
A A 事業活動支出	1,680,000	1,659,000	21,000	
全臨時費収入	150,000	93,000	57,000	
旅通搬費収入	150,000	33,170	116,830	
通搬費収入	130,000	70,415	59,585	
会費収入	10,000	18,038	△ 8,038	
事業特別事業収入	390,000	387,936	2,064	
事業特別事業収入	2,000,000	1,850,798	149,202	
事業特別事業収入	30,000	1,188	28,812	
事業特別事業収入	9,430,500	9,312,394	118,106	
定年臨時費収入	850,000	795,505	54,495	
年賀親會費収入	1,500,000	1,405,031	94,969	
理事會費収入	400,000	396,626	3,374	
分科會費収入	10,000	5,670	4,330	
旅費収入	650,000	651,636	△ 1,636	
事務室通信費収入	320,000	346,991	△ 26,991	
借入金収入	1,600,000	1,607,461	△ 7,461	
通人費収入	450,000	392,182	57,818	
法定福利費収入	2,255,500	2,467,582	△ 212,082	
印刷・消耗品費収入	380,000	320,776	59,224	
退職給付引当金支出	510,000	393,786	116,214	
退職給付引当金支出	225,000	226,800	△ 1,800	
退職給付引当金支出	250,000	272,348	△ 22,348	
退職給付引当金支出	30,000	30,000	0	
その他の事業活動支出	68,500	68,500	0	
その他の事業活動支出	68,500	68,500	0	
事業活動収支差額	19,453,500	19,219,438	234,062	
事業活動収支差額	52,500	113,636	△ 61,136	
II 投資活動収支の部				
投資活動収入	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
財務活動収入	0	0	0	
IV 予備費収入	0	0	0	
当期繰越収支差額	52,500	113,636	△ 61,136	
前期繰越収支差額	442,796	442,796	0	
次期繰越収支差額	495,296	556,432	△ 61,136	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、預り金、仮受金を含めている。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金	9,646	3,127
普通預金	417,402	481,235
未収金	27,000	81,000
預り金	△ 11,252	△ 8,930
仮受金	0	0
次期繰越収支差額	442,796	556,432

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日(決算)まで

(単位：円)

科 目				当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正常経理	受取会費			16,257,500	16,222,500	35,000
	受取会費			13,905,500	13,828,500	77,000
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	2,352,000	2,394,000	△ 42,000
	業務A	業務A	業務A	2,859,420	3,268,920	△ 409,500
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	0	250,000	△ 250,000
	業務A	業務A	業務A	1,819,000	1,635,000	184,000
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	484,920	484,920	0
	業務A	業務A	業務A	60,000	60,000	0
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	495,500	839,000	△ 343,500
	業務A	業務A	業務A	216,154	200,034	16,120
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	216,154	200,034	16,120
	業務A	業務A	業務A	19,333,074	19,691,454	△ 358,380
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	9,838,544	10,388,604	△ 550,060
	業務A	業務A	業務A	1,328,698	1,229,582	99,116
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	4,396,301	4,080,531	315,770
	業務A	業務A	業務A	1,659,000	2,470,000	△ 811,000
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	93,000	85,000	8,000
	業務A	業務A	業務A	33,170	87,720	△ 54,550
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	70,415	78,742	△ 8,327
	業務A	業務A	業務A	18,038	6,498	11,540
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	387,936	387,936	0
	業務A	業務A	業務A	1,850,798	1,960,651	△ 109,853
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	1,188	1,944	△ 756
	業務A	業務A	業務A	9,312,394	9,328,094	△ 15,700
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	795,505	772,901	22,604
	業務A	業務A	業務A	1,405,031	1,487,163	△ 82,132
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	396,626	406,634	△ 10,008
	業務A	業務A	業務A	5,670	3,986	1,684
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	651,636	589,872	61,764
	業務A	業務A	業務A	346,991	296,104	50,887
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	1,607,461	1,595,631	11,830
	業務A	業務A	業務A	392,182	501,173	△ 108,991
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	2,467,582	2,283,508	184,074
	業務A	業務A	業務A	320,776	363,892	△ 43,116
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	393,786	542,198	△ 148,412
	業務A	業務A	業務A	226,800	226,800	0
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	272,348	228,232	44,116
	業務A	業務A	業務A	30,000	30,000	0
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	68,500	68,500	0
	業務A	業務A	業務A	68,500	68,500	0
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	19,219,438	19,785,198	△ 565,760
	業務A	業務A	業務A	113,636	△ 93,744	207,380
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	0	0	0
	業務A	業務A	業務A	113,636	△ 93,744	207,380
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	0	0	0
	業務A	業務A	業務A	0	0	0
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	0	0	0
	業務A	業務A	業務A	0	0	0
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	113,636	△ 93,744	207,380
	業務A	業務A	業務A	774,590	868,334	△ 93,744
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	888,226	774,590	113,636
	業務A	業務A	業務A	0	0	0
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	0	0	0
	業務A	業務A	業務A	0	0	0
I 一般正常経理	業務A	業務A	業務A	0	0	0
	業務A	業務A	業務A	888,226	774,590	113,636

正味財産増減計算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日(決算)まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計		その他会計				法人会計		内部取引 消去	合計
	継 1 AAA事業	小計	他 1 全広連 連携協調事業	他 2 広告相談 苦情対応事業	他 3 広告協賛事業	小計	法人会計	小計		
I 一般正味財産増減の部										
経常増減の部										
経常収益										
受取会費	0	0	0	0	0	0	16,257,500	16,257,500	0	16,257,500
通常会費							13,905,500	13,905,500		13,905,500
臨時会費							2,352,000	2,352,000		2,352,000
事業収益	1,819,000	1,819,000	555,500	0	484,920	1,040,420	0	0	0	2,859,420
業務受託費						0				0
AAA応募料	1,819,000	1,819,000				0				1,819,000
広告料					484,920	484,920				484,920
事業分担金			60,000			60,000				60,000
特別事業費			495,500			495,500				495,500
雑収益	0	0	215,000	0	0	215,000	1,154	1,154	0	216,154
雑収益			215,000			215,000	1,154	1,154		216,154
経常収益計	1,819,000	1,819,000	770,500	0	484,920	1,255,420	16,258,654	16,258,654	0	19,333,074
経常費用										
事業費	5,155,557	5,155,557	4,019,388	0	663,599	4,682,987	0	0	0	9,838,544
給料手当	759,256	759,256	379,628		189,814	569,442				1,328,698
AAA事業費	4,396,301	4,396,301				0				4,396,301
全広連賃金			1,659,000			1,659,000				1,659,000
臨時雇賃金			55,800	0	37,200	93,000				93,000
旅費交通費			19,902		13,268	33,170				33,170
通信運搬費			42,249		28,166	70,415				70,415
会議費			10,823	0	7,215	18,038				18,038
広報費					387,936	387,936				387,936
特別事業費			1,850,798			1,850,798				1,850,798
雑費			1,188			1,188				1,188
管理費	0	0	0	0	0	0	9,312,394	9,312,394	0	9,312,394
定時総会費							795,505	795,505		795,505
年賀懇親会費							1,405,031	1,405,031		1,405,031
理事会費							396,626	396,626		396,626
分科会費							5,670	5,670		5,670
旅費交通費							651,636	651,636		651,636
事務費							346,991	346,991		346,991
借室料							1,607,461	1,607,461		1,607,461
通信費							392,182	392,182		392,182
人件費							2,467,582	2,467,582		2,467,582
法定福利費							320,776	320,776		320,776
印刷・消耗品費							393,786	393,786		393,786
コンサル費							226,800	226,800		226,800
雑費							272,348	272,348		272,348
退職給付引当金							30,000	30,000		30,000
その他経常費用	0	0	0	0	0	0	68,500	68,500	0	68,500
公課金							68,500	68,500		68,500
経常費用計	5,155,557	5,155,557	4,019,388	0	663,659	4,682,987	9,380,894	9,380,894	0	19,219,438
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,336,557	△ 3,336,557	△ 3,248,888	0	△ 178,679	△ 3,427,567	6,877,760	6,877,760	0	113,636
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,336,557	△ 3,336,557	△ 3,248,888	0	△ 178,679	△ 3,427,567	6,877,760	6,877,760	0	113,636
経常外増減の部										
経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,336,557	△ 3,336,557	△ 3,248,888	0	△ 178,679	△ 3,427,567	6,877,760	6,877,760	0	113,636
一般正味財産期首残高	△ 12,584,210	△ 12,584,210	△ 13,373,083	△ 40,945	△ 1,569,632	△ 14,983,660	28,342,460	28,342,460	0	774,590
一般正味財産期末残高	△ 15,920,767	△ 15,920,767	△ 16,621,971	△ 40,945	△ 1,748,311	△ 18,411,227	35,220,220	35,220,220	0	888,226
II 指定正味財産増減の部										
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 15,920,767	△ 15,920,767	△ 16,621,971	△ 40,945	△ 1,748,311	△ 18,411,227	35,220,220	35,220,220	0	888,226

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区 分	資 産 の 種 類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産		0	0	0	0
	基 本 財 産 計	0	0	0	0
特定資産	退 職 定 期 預 金	180,000	30,000	180,000	30,000
	差 入 入 居 保 証 金	331,794	0	0	331,794
	特 定 資 産 計	511,794	30,000	180,000	361,794

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期 首 残 高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	180,000	30,000	180,000	0	30,000

貸 借 対 照 表

平成30年3月31日現在(決算)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
流 動 資 産			
現 金 預 金	484,362	427,048	57,314
現 金	3,127	9,646	△ 6,519
普 通 預 金	446,492	403,925	42,567
普 通 預 金	24,835	7,569	17,266
普 通 預 金	7,649	5,649	2,000
普 通 預 金	2,259	259	2,000
未 収 会 費	81,000	27,000	54,000
流 動 資 産 合 計	565,362	454,048	111,314
固 定 資 産			
特 定 資 産			
退職定期預金 三菱UFJ銀行鶴舞支店	30,000	180,000	△ 150,000
差 入 入 居 保 証 金	331,794	331,794	0
特 定 資 産 合 計	361,794	511,794	△ 150,000
固 定 資 産 合 計	361,794	511,794	△ 150,000
資 産 合 計	927,156	965,842	△ 38,686
II 負 債 の 部			
流 動 負 債			
預 り 金	8,930	11,252	△ 2,322
仮 受 金	0	0	0
流 動 負 債 合 計	8,930	11,252	△ 2,322
固 定 負 債			
退 職 給 付 引 当 金	30,000	180,000	△ 150,000
固 定 負 債 合 計	30,000	180,000	△ 150,000
負 債 合 計	38,930	191,252	△ 152,322
III 正 味 財 産 の 部			
一 般 正 味 財 産	888,226	774,590	113,636
正 味 財 産 合 計	888,226	774,590	113,636
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	927,156	965,842	△ 38,686

貸借対照表内訳表

平成 30 年3月31日現在(決算)

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資 産 の 部					
流 動 資 産					
現 金 預 金	0	0	484,362	0	484,362
未 収 会 費			81,000		81,000
流 動 資 産 合 計	0	0	565,362	0	565,362
固 定 資 産					
特 定 資 産					
退職定期預金 三菱UFJ銀行鶴舞支店			30,000		30,000
差 入 入 居 保 証 金			331,794		331,794
特 定 資 産 合 計	0	0	361,794	0	361,794
固 定 資 産 合 計	0	0	361,794	0	361,794
資 産 合 計	0	0	927,156	0	927,156
II 負 債 の 部					
流 動 負 債					
預 り 金			8,930		8,930
流 動 負 債 合 計	0	0	8,930	0	8,930
固 定 負 債					
退 職 給 付 引 当 金			30,000		30,000
固 定 負 債 合 計	0	0	30,000	0	30,000
負 債 合 計	0	0	38,930	0	38,930
III 正 味 財 産 の 部					
一 般 正 味 財 産	0	0	888,226	0	888,226
正 味 財 産 合 計	0	0	888,226	0	888,226
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	0	0	927,156	0	927,156

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

(1) 会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づいて計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位：円)

前期末		当期末	
現金預金勘定	427,048	現金預金勘定	484,362
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	0	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	0
現金及び現金同等物	427,048	現金及び現金同等物	484,362

財 産 目 録

平成30年3月31日現在(決算)

(単位：円)

貸 借 対 照 表 科 目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流 動 資 産)			
現 金		現金手元有高	3,127
普通預金		三菱 UFJ 銀行鶴舞支店	446,492
普通預金		みずほ銀行名古屋中央支店	24,835
普通預金		中京銀行本店	2,259
普通預金		名古屋銀行本店	7,649
未収会費			81,000
流 動 資 産 合 計			565,362
(固 定 資 産)			
特定資産			
退職定期預金 三菱UFJ銀行鶴舞支店			30,000
差入入居保証金			331,794
固 定 資 産 合 計			361,794
資 産 合 計			927,156
(流 動 負 債)			
預り金			8,930
流 動 負 債 合 計			8,930
(固 定 負 債)			
退職給付引当金			30,000
固 定 負 債 合 計			30,000
負 債 合 計			38,930
正 味 財 産			888,226

平成29年度監査報告書

自 平成29年4月 1日
至 平成30年3月31日

一般社団法人 愛知広告協会
代表理事 山本亜土 殿

監査報告書

私たち監事は、法令及び定款の定めに基づき、一般社団法人愛知広告協会の平成29年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）監査を実施したので、次のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要

私たち監事は、一般に認められた監査手続きに従い、理事会に出席するほか、事務局から事業の報告を聴取し、業務および財産の状況を調査しました。
また、決算報告書および事業報告書につき検討を加えました。
これに関する資料の調査を行い当該年度について監査しました。

2. 監査の結果

- （1）決算報告書は、決算の状況を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。
- （2）事業報告書は、一般社団法人愛知広告協会の業務運営の状況を正しく示しているものと認めます。
- （3）理事の職務執行に関し、不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以上

平成30年4月11日

監 事 舟橋 紳吉郎



監 事 高橋 公比古



人事異動及び、辞任に伴う理事及び、監事選任(案)の件

以下の通り、人事異動等に伴い、4名の理事の方より辞任届が提出され、4名の新任理事候補の方が推薦されました。

また、2名の理事、1名の監事の方より辞任届が提出され、1名の新任理事候補、1名の新任監事候補の方が推薦されました。

■人事異動等に伴い、4名の理事の方より辞任届が提出され、4名の新任理事候補の方が推薦されました。(敬称略)

【辞任理事】 【新任理事候補】

近藤 保彦	小山 真人	(株)大丸松坂屋百貨店執行役員松坂屋名古屋店長
佐々木敏春	平松 岳人	中部電力(株)執行役員ビジネスソリューション・広報センター長
三須 尚紀	笠原 慶弘	(株)名古屋三越代表取締役社長執行役員
谷 尚樹	松岡 聰	(株)電通中部支社役員待遇中部支社長

■2名の理事の方より、辞任届が提出されました。

【辞任理事】

岩瀬 正明 名古屋鉄道(株)専務取締役
東山 浩志 (株)丸榮取締役営業本部長

■1名の監事の方より、辞任届が提出されました。

【辞任監事】

舟橋紳吉郎 シヤチハタ(株)会長

■1名の新任理事候補の方が推薦されました。

【新任理事候補】

小栗 一郎 名古屋トヨペット(株)代表取締役社長

■1名の新任監事候補の方が推薦されました。

【新任監事候補】

岩瀬 正明 名古屋鉄道(株)専務取締役

□平成30年度理事及び監事 理事：32名、監事：2名 ※は新任理事

会 長	山本 亜土	名古屋商工会議所会頭
副会長	大石 幼一	(株)CBCテレビ取締役会長
理事長	田中 正樹	敷島製パン(株)代表取締役副社長
副理事長	井戸 義郎	(株)中日新聞社常務取締役広告担当
※理事	小山 真人	(株)大丸松坂屋百貨店執行役員松坂屋名古屋店長
※理事	平松 岳人	中部電力(株)執行役員ビジネスソリューション・広報センター長
理 事	石原 克典	東邦ガス(株)常務執行役員家庭用営業本部長
理 事	小川 秀樹	名古屋商工会議所専務理事
※理事	小栗 一朗	名古屋トヨペット(株)代表取締役社長
※理事	笠原 慶弘	(株)名古屋三越代表取締役社長執行役員
理 事	足立 洋平	(株)名鉄百貨店常務取締役営業本部長
理 事	藤掛 利明	(株)朝日新聞社名古屋本社メディアビジネス局長
理 事	清水 裕志	(株)中部経済新聞社営業局長
理 事	山崎 宏	(株)日本経済新聞社名古屋支社常務執行役員名古屋支社代表
理 事	小泉 敬太	(株)毎日新聞社中部本社常務執行役員中部代表
理 事	足達 新	(株)読売新聞東京本社中部支社執行役員中部支社長
理 事	岡本 利彦	(株)エフエム愛知取締役副社長
理 事	野崎 幹雄	(株)CBCテレビ常務執行役員営業総局長
理 事	升家 誠司	(株)CBCラジオ代表取締役社長
理 事	稲葉 功	(株)ZIP-FM代表取締役社長
理 事	吉川 修平	中京テレビ放送(株)常務取締役営業局長
理 事	大矢 明人	テレビ愛知(株)取締役常務執行役員
理 事	小島 浩資	東海テレビ放送(株)専務取締役
理 事	小畑 耕一	東海ラジオ放送(株)代表取締役社長
理 事	岩本 孝一	名古屋テレビ放送(株)専務取締役
理 事	川村 悌式	(株)三晃社代表取締役会長
理 事	谷 喜久郎	(株)新東通信代表取締役会長兼社長
理 事	西村 匡	(株)大広名古屋支社長
※理事	松岡 聡	(株)電通中部支社役員待遇中部支社長
理 事	石川 正裕	(株)電通名鉄コミュニケーションズ代表取締役社長
理 事	浜口 周也	(株)博報堂中部支社支社長
常務理事	嵯峨 泰	(一社)愛知広告協会事務局長
監 事	高橋公比古	東海広告(株)代表取締役社長
※監 事	岩瀬 正明	名古屋鉄道(株)専務取締役

報告事項

(1)平成30年度事業計画及び収支予算

①平成30年度事業計画書

②平成30年度収支予算書

③平成30年度収支予算内訳書

(2)AICHI AD AWARDS 2018について

(3)全広連全国大会について

(4)全広連鈴木三郎助地域キャンペーン大賞
全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞について

(5)第6回「全広連日本宣伝賞」について

(1)①平成30年度事業計画書

□広告文化の普及向上を目的に、広告界の活性化、広告文化の浸透を達成する事業を計画し、一般社団法人として会員及び一般社会に貢献できる活動を推進する。

- 1) 広告は経済社会や生活文化の進展に寄与している。広告に対する一般的な理解促進を目的に機会あるごとに魅力的な事業・PRを行う。
- 2) 安定した財政基盤確立のため、会員募集活動を積極的に推進する。
- 3) 全日本広告連盟と連携し、一般社会に対して広告文化の魅力を伝えとともに、会員に対してタイムリーな情報発信を行い、会員メリットの最大化を図る。
- 4) 第43回開催の顕彰事業「AICHI AD AWARDS 2018」を実施する。
この地区の代表的な広告賞として成長した顕彰事業「AICHI AD AWARDS」を、さらにクオリティの高い「クリエイターによるクリエイターのための広告賞」にすべく計画、実施する。
- 5) 一般社会、会員社に貢献する事業を実施する。
 - ①第11回(平成30年度)全広連秋のシンポジウム(11月中旬開催予定)
 - ②第6回(平成30年度)愛広協実践広告ワークショップの開催
- 6) 一般社団法人として公共的な役割を担う上で、広告の倫理性、社会性に視座を置き、官公庁および関連団体の催事に積極的に共催、後援などを行う。
- 7) 広告表現の適正化に努め、広告に対する信頼をより一層高めるため、公益社団法人日本広告審査機構(JARO)と連携し、情報共有、情報発信に努める。

以上

(1)②平成30年度収支予算書

H30年4月1日～H31年3月31日

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部の収益	16,753,000	16,162,000	591,000
受取会費	13,901,000	13,812,000	89,000
通過臨時業務収益	2,852,000	2,350,000	502,000
事業A業務A受応募託	2,860,000	3,144,000	△ 284,000
A広事特別事業担会	0	0	0
雑経常収益	1,819,000	1,700,000	119,000
雑経常収益	485,000	480,000	5,000
雑経常収益	60,000	114,000	△ 54,000
雑経常収益	496,000	850,000	△ 354,000
雑経常収益	200,000	200,000	0
雑経常収益	200,000	200,000	0
雑経常収益	19,813,000	19,506,000	307,000
雑経常収益	9,620,000	9,954,500	△ 334,500
雑経常収益	1,330,000	1,214,500	115,500
雑経常収益	4,400,000	4,200,000	200,000
雑経常収益	1,660,000	1,680,000	△ 20,000
雑経常収益	150,000	150,000	0
雑経常収益	150,000	150,000	0
雑経常収益	90,000	130,000	△ 40,000
雑経常収益	20,000	10,000	10,000
雑経常収益	390,000	390,000	0
雑経常収益	1,400,000	2,000,000	△ 600,000
雑経常収益	30,000	30,000	0
雑経常収益	10,040,000	9,430,500	609,500
雑経常収益	850,000	850,000	0
雑経常収益	2,000,000	1,500,000	500,000
雑経常収益	400,000	400,000	0
雑経常収益	10,000	10,000	0
雑経常収益	650,000	650,000	0
雑経常収益	320,000	320,000	0
雑経常収益	1,620,000	1,600,000	20,000
雑経常収益	470,000	450,000	20,000
雑経常収益	2,470,000	2,255,500	214,500
雑経常収益	380,000	380,000	0
雑経常収益	350,000	510,000	△ 160,000
雑経常収益	230,000	225,000	5,000
雑経常収益	260,000	250,000	10,000
雑経常収益	30,000	30,000	0
雑経常収益	68,500	68,500	0
雑経常収益	68,500	68,500	0
雑経常収益	19,728,500	19,453,500	275,000
雑経常収益	84,500	52,500	32,000
雑経常収益	0	0	0
雑経常収益	84,500	52,500	32,000
雑経常収益			
雑経常収益	0	0	0
雑経常収益	0	0	0
雑経常収益	0	0	0
雑経常収益	84,500	52,500	32,000
雑経常収益	888,226	774,590	113,636
雑経常収益	972,726	827,090	145,636
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産増減額	0	0	0
III 正味財産期末残高	972,726	827,090	145,636

(1)③平成30年度収支予算内訳書

(単位：円)

科 目	実施事業等会計		その他会計				法人会計		内部取引 消去	合計
	継1 AAA事業	小計	他1 全広連 携協調事業	他2 広告相談 苦情対応事業	他3 広告協賛事業	小計	法人会計	小計		
I 一般正味財産増減の部										
経常増減の部										
経常収益										
受取会費	0	0	0	0	0	0	16,753,000	16,753,000	0	16,753,000
通常会費							13,901,000	13,901,000		13,901,000
臨時会費							2,852,000	2,852,000		2,852,000
事業収益	1,819,000	1,819,000	556,000	0	485,000	1,041,000	0	0	0	2,860,000
業務受託料										
AAA応募料	1,819,000	1,819,000								1,819,000
広告料					485,000	485,000				485,000
事業分担金			60,000			60,000				60,000
特別事業会費			496,000			496,000				496,000
雑収益	0	0	200,000	0	0	200,000	0	0	0	200,000
雑収益			200,000			200,000				200,000
経常収益計	1,819,000	1,819,000	756,000	0	485,000	1,241,000	16,753,000	16,753,000	0	19,813,000
経常費用										
事業費	5,160,000	5,160,000	3,716,000	0	744,000	4,460,000	0	0	0	9,620,000
給料手当	760,000	760,000	380,000		190,000	570,000				1,330,000
AAA事業費	4,400,000	4,400,000								4,400,000
全広連会費			1,660,000			1,660,000				1,660,000
臨時雇賃金			90,000		60,000	150,000				150,000
旅費交通費			90,000		60,000	150,000				150,000
通信運搬費			54,000		36,000	90,000				90,000
会議費			12,000		8,000	20,000				20,000
広報費					390,000	390,000				390,000
特別事業費			1,400,000			1,400,000				1,400,000
雑費			30,000			30,000				30,000
管理費	0	0	0	0	0	0	10,040,000	10,040,000	0	10,040,000
定時総会費						0	850,000	850,000		850,000
年賀懇親会費						0	2,000,000	2,000,000		2,000,000
理事会費						0	400,000	400,000		400,000
分科会費						0	10,000	10,000		10,000
旅費交通費						0	650,000	650,000		650,000
事務費						0	320,000	320,000		320,000
借室料						0	1,620,000	1,620,000		1,620,000
通信費						0	470,000	470,000		470,000
人件費						0	2,470,000	2,470,000		2,470,000
法定福利費						0	380,000	380,000		380,000
印刷消耗品費						0	350,000	350,000		350,000
コンサル費						0	230,000	230,000		230,000
雑費						0	260,000	260,000		260,000
退職給付引当金						0	30,000	30,000		30,000
その他経常費用	0	0	0	0	0	0	68,500	68,500	0	68,500
公課金							68,500	68,500		68,500
経常費用計	5,160,000	5,160,000	3,716,000	0	744,000	4,460,000	10,108,500	10,108,500	0	19,728,500
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,341,000	△ 3,341,000	△ 2,960,000	0	△ 259,000	△ 3,219,000	6,644,500	6,644,500	0	84,500
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,341,000	△ 3,341,000	△ 2,960,000	0	△ 259,000	△ 3,219,000	6,644,500	6,644,500	0	84,500
経常外増減の部										
経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,341,000	△ 3,341,000	△ 2,960,000	0	△ 259,000	△ 3,219,000	6,644,500	6,644,500	0	84,500
一般正味財産期首残高	△ 15,920,767	△ 15,920,767	△ 16,621,971	△ 40,945	△ 1,748,311	△ 18,411,227	35,220,220	35,220,220	0	888,226
一般正味財産期末残高	△ 19,261,767	△ 19,261,767	△ 19,581,971	△ 40,945	△ 2,007,311	△ 21,630,227	41,864,720	41,864,720	0	972,726
II 指定正味財産増減の部										
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 19,261,767	△ 19,261,767	△ 19,581,971	△ 40,945	△ 2,007,311	△ 21,630,227	41,864,720	41,864,720	0	972,726

(2)AICHI AD AWARDS 2018 について

協会は、愛知県下の広告クリエイターのレベルアップと連携、有能なクリエイターの育成を目的に「クリエイターによるクリエイターのための広告賞」を実施。

2014年までの「愛知広告協会賞」を、2015年より刷新し、今回で4回目を迎える。

豊かな発想と新鮮な感覚に満ち、確かな信頼性と訴求力を持つ優れた作品を顕彰する。



1)目的と性格

愛知県内において2017年4月～2018年3月の期間内に制作された、優れた作品、顕著な広告活動を行った作品を顕彰する「クリエイターによるクリエイターのための広告賞」で、県下の有能な広告クリエイターの育成を目的とする。

2)応募資格

愛知県在住の広告制作者、または県内の広告制作会社に勤務される方であれば制限はなく、共同制作者も可とする。

3)応募条件

2017年4月1日から2018年3月31日までに、企画・制作し、使用または掲載・掲出・オンエアされた広告とその期間内の広告活動を対象とする。

4)作品カテゴリー

- | | |
|----------------|---|
| A. 電波 | テレビCM、ラジオCM ※シネアドも含む |
| B. グラフィック | 新聞広告、雑誌広告、ポスターA、ポスターB
※ポスターAとは商業広告、公共広告、文化事業の告知。
ポスターBとは展覧会などで、公に発表された自主制作作品。 |
| C. デジタル | Web、ムービーなど |
| D. デザイン | CI、ロゴマーク、カレンダー、エディトリアルなど |
| E. プロモーション/OOH | キャンペーン、屋外広告全般など |

5)賞

- | | | |
|----------|-----------------------------------|--------|
| ◇グランプリ | 各カテゴリー「ゴールド」受賞作品の中で最も優秀と認められた作品1点 | ※賞状と副賞 |
| ◇ゴールド | 各カテゴリーの中で最も優秀な作品1点 | ※賞状と副賞 |
| ◇シルバー | 各カテゴリーより優秀な作品1点 | ※賞状と副賞 |
| ◇ブロンズ | 各カテゴリーより優秀な作品1点 | ※賞状と副賞 |
| ◇ファイナリスト | 各カテゴリーより優秀と認められた作品全て | ※賞状 |
- ※各カテゴリーのメダリスト(ゴールド、シルバー、ブロンズ 各1点)は、ファイナリストの中から選出。

※各カテゴリーとも該当作品のない場合は、贈賞を見送る。

※審査の過程で特にふさわしいと認められた場合、デザイン、コピー、イラスト、フォト等の特別賞を贈賞する。※賞状と副賞

◇学生広告賞 第5回(平成29年度)愛広協実践広告ワークショップの成績優秀者

※学生広告賞の受賞者はすでに決定。(平成30年2月3日、3月17日に実施)

6)応募受付

作品応募、作品搬入は下記期間に実施。

応募受付期間 / 2018年4月2日(月)～16日(月)

作品搬入期間 / 2018年4月23日(月)～25日(水)

7)応募作品数

応募作品数 / 214作品(前年比:83.9%)、応募作品点数 / 416点(前年比:78.6%)

カテゴリー			応募数		作品点数	
A	電波	テレビ	42	53	79	103
		ラジオ	11		24	
B	グラフィック	ポスター	A 55	79	A149	187
			B 7		B 14	
		新聞	14		17	
		雑誌	3		7	
C	デジタル	ムービー	15	26	23	38
		Web	11		15	
D	デザイン	ー	38	38	60	60
E	プロモーション /OOH	プロモーション	17	18	27	28
		OOH	1		1	
	計		214		416	

8)審査会

日 時 / 2018年6月7日(木)9:30～17:30(予定)

会 場 / 国際デザインセンター デザインギャラリー、セミナールーム1および3

※A.電波、C.デジタル、B.グラフィック、D.デザイン、E.プロモーション / OOH及び
グランプリ選考

※審査会は、審査に支障のない範囲で、基本公開で実施。

9)審査員及びプロフィール(審査員:7名) ※敬称略

《審査員長》

□中島 信也(なかじま しんや)

株式会社東北新社 取締役 / CMディレクター

1959年福岡県生まれ大阪育ち。多くのCMの演出を手がける一方で東北新社取締役を務める。デジタル技術を駆使した娯楽性の高いCMで数々の賞を受賞。主な作品に日清カップヌードル「hungry?」、サントリー「燃焼系アミノ式」、サントリー「伊右衛門」、資生堂「新しい私になって」、NTTドコモ「渡辺謙シリーズ」、日清ラ王「西島秀俊シリーズ」などがある。
'10劇場用映画「矢島美容室THE MOVIE」を監督。

《審査員》 ※敬称略 ※五十音順

□秋山 具義(あきやま ぐぎ)

デイリーフレッシュ株式会社 代表取締役

アートディレクター。1966年秋葉原生まれ。1990年日本大学芸術学部卒業。同年、株式会I&S(現I&S BBDO)入社。1999年デイリーフレッシュ設立。主な仕事は広告キャンペーン、パッケージ、写真集、CDジャケット、キャラクターデザインなど。著書に「ファストアイデア25」「秋山具義の#ナットウフ朝食」がある。「日本パッケージデザイン大賞2017」にて「マルちゃん正麺カップ」が金賞受賞。

□加藤 了平(かとう りょうへい) ※AAA2017 GRAND PRIX 受賞者

株式会社中日アド企画

クリエイティブディレクター／コピーライター

1976年名古屋市生まれ。同志社大学卒業後、広告会社を経て、2002年中日アド企画入社。企業・自治体の広告企画制作から、ブランディングや販売促進を目的としたコミュニケーション立案を担当。主な受賞歴に、消費者のためになった広告コンクールJAA賞、中日新聞広告大賞部門賞、CCN賞、AICHI AD AWARDSグランプリなど。

□小西 利行(こにし としゆき)

コピーライター、クリエイティブ・ディレクター、劇作家、絵本作家。

POOL inc.ファウンダー。クリエイティブ・ディレクター京都府出身。博報堂を経て2006年株式会社POOLを設立。「伝わる言葉」を掲げ、CM制作から商品開発、都市開発までを手がける。2017年プレミアムフライデーを企画、発案し流行語大賞を受賞。

日本最大のショッピングセンター「イオンレイクタウン」、一風堂のブランディングを初め、ホテルや商業開発などのプロデュースも行う。また、スタートアップのブランディングも多数行いIPOなどに貢献。広告ではサントリー「伊右衛門」「ザ・プレミアム・モルツ」、TOYOTA「CROWN CONCEPT」、PlayStation4「できないことが、できるって、最高だ」キャンペーンなど多数。

2015年、『伝わっているか?』(宣伝会議)を、2016年『すごいメモ。』(かんき出版)を上梓。

□菅野 薫(すがの かおる)

株式会社電通 CDC / Dentsu Lab Tokyo

2002年電通入社。テクノロジーと表現を専門に幅広い業務に従事。

本田技研工業インターナビ「Sound of Honda / Ayrton Senna1989」、Apple Appstoreの2013年ベストアプリ「RoadMovies」、東京2020招致最終プレゼン「太田雄貴 Fencing Visualized」、国立競技場56年の歴史の最後の15分間企画演出、BjörkやBrian Enoとのプロジェクト等々活動は多岐に渡る。

JAAA クリエイター・オブ・ザ・イヤー(2014年、2016年) / カンヌライオンズ チタニウム部門グランプリ / D&AD Black Pencil (最高賞) / One Show -Automobile Advertising of the Year- / London International Awardsグランプリ / Spikes Asiaグランプリ / ADFEST グランプリ / ACCグランプリ / TIAAグランプリ / Yahoo! internet creative awardグランプリ / 文化庁メディア芸術祭 大賞 / Prix Ars Electronica 栄誉賞 / グッドデザイン金賞など、国内外の広告、デザイン、アート様々な領域で受賞多数

□福里 真一(ふくさと しんいち)

株式会社ワンスカイ CMプランナー / コピーライター

1968年鎌倉生まれ。いままでに1500本以上のテレビCMを企画・制作している。主な仕事に、ジョージア「明日があるさ」、サントリーBOSS「宇宙人ジョーンズ」、トヨタ自動車「こども店長」「ReBORN」「TOYOTOWN」、ENEOS「エネゴリくん」、東洋水産「マルちゃん正麺」、アフラック「ブラックスワン」、ゆうパック「バカまじめな男」など。その暗い外見からは想像がつかない、親しみのわくCMを、数多くつくりだしている。

□森本 千絵(もりもと ちえ)

株式会社goen° 主宰 / コミュニケーションディレクター / アートディレクター

武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科客員教授。1999年博報堂入社。オンワード樫山、Canonなどの企業広告、松任谷由実、Mr.Childrenなどのミュージシャンのアートワーク、映画・舞台の美術、動物園や保育園の空間ディレクションなど活動は多岐に渡る。伊丹十三賞、日本建築学会賞、日経ウーマンオブザイヤー2012など多数受賞。

10)審査基準

- 1) 豊かな発想とアイディアにオリジナリティがあるか
- 2) 新鮮な感覚に満ちた表現がされているか
- 3) 訴求ポイントが明確で広告として説得力があるか
- 4) 確かな信頼性、話題性があるか

11)受賞者発表

審査会の結果を理事会(7月5日開催)に諮り、承認を取り、協会Webサイトに掲載し公開する。

12)贈賞式

日時 / 2018年7月11日(水) 18:00~19:00

※贈賞は、AAA2018優秀広告作品展のオープニングパーティー(会場:国際デザインセンター4階 Chord)の席上で執り行う。

13)作品展

名称 / AICHI AD AWARDS 2018 優秀広告作品展

会期 / 2018年7月11日(水)~16日(月・祝) 11:00~19:00

会場 / 国際デザインセンター デザインギャラリー

〒460-0008 名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパーク・デザインセンタービル4階

(3)全広連大会について

第66回(平成30年度)全広連大会は、5月16日(水)、17日(木)秋田で開催されました。
次回、第67回(平成31年度)全広連大会は、富山で開催されます。

1)第66回全日本広告連盟秋田大会

開催地:秋田市

開催日:平成30年5月16日(水)、17日(木)

大会会場:秋田県民会館

懇親会場:秋田キャッスルホテル「放光の間・矢留の間」

大会テーマ:ここからはじまる 確かな鼓動～あっきた!広告新時代～

参加者:約1,160名

2)第67回(平成31年度)全日本広告連盟富山大会

開催地:富山市

開催日:2019年5月16日(木)～17日(金)

大会会場:富山市芸術文化ホール(オーバード・ホール)※予定

懇親会場:A N Aクラウンプラザホテル富山 ※予定

大会テーマ:広告の富を、次代に ～「先用後利」の地から～



[デザインコンセプト]

富山の薬売りは薬箱を各家庭に置いてもらい、使われた分の代金を後で回収する
「先用後利」システムを取っており、その際におまけとして紙風船を渡していました。
その紙風船をモチーフに、海・平野・山という急峻な地形を右上がりイメージしました。

3)第68回(平成32年・2020年度)以降の全広連大会開催地協会

第68回(平成32年・2020年度) 福島広告協会

第69回(平成33年・2021年度) 島根広告協会

第70回(平成34年・2022年度) 沖縄広告協会

(4)全広連鈴木三郎助地域キャンペーン大賞、 全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞について

第12回「全広連鈴木三郎助地域キャンペーン大賞」および第12回「全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞」の受賞者が決定し、第66回全広連秋田大会の式典の席上で贈賞されました。

1)第12回「全広連鈴木三郎助地域キャンペーン大賞」

「地域包括ケアネット ささえ〜る+」

新潟・認知症啓発キャンペーン『つなぐ広げる オレンジの輪』

実施・表彰:新潟日報社、応募:新潟広告協会

2)第12回「全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞」

〈最優秀賞〉

受賞者:株式会社 寛文五年堂

受賞作:「“人物に迫るヒューマンストーリー最終章”

一流の源泉『わが心のルーツを辿る旅へ』(新聞広告)

推薦協会:秋田広告協会

〈優秀賞〉

受賞者:株式会社 平安閣

受賞作:「結婚式場マリエール『#結婚はじめました』(テレビCM12本シリーズ)」

推薦協会:(一社)愛知広告協会

(5)第6回「全広連日本宣伝賞」について

第6回「全広連日本宣伝賞」の各受賞者は、同賞選考委員会にて下記のとおり選出され、第66回全広連秋田大会の式典の席上で贈賞されました。

第6回「全広連日本宣伝賞」各賞受賞者

〈松下賞〉 田中孝司 氏(KDDI(株)代表取締役会長)

〈正力賞〉 秋元 康 氏(作詞家・プロデューサー)

〈吉田賞〉 鏡 明 氏(株)ドリルエグゼクティブ・アドバイザー)

〈山名賞〉 佐々木宏 氏(クリエイティブディレクター)